真摯に、そして楽しんで 看護に向き合える環境を目指して

看護の業務改善in山形

社会医療法人みゆき会 みゆき会病院 看護部長 渡邊 修

みゆき会病院の概要

·開設:1989年6月1日

·設置主体:社会医療法人

・診療科目:整形外科、内科、脳神経外科、リハビリテーション科、

麻酔科、歯科、放射線科

・主な指定:救急告示病院、労災指定病院

・関連施設:介護老人保健施設みゆきの丘(上山市)

介護老人保健施設紅寿の里(河北町)

かみのやま訪問看護ステーション(上山市)

南館クリニック(山形市)

ライフケアセンター南館(山形市)



病床数:183床

一般急性期病棟 48床 急性期一般入院基本料4 10:1

地域包括ケア病棟 45床 地域包括ケア病棟入院基本料1 13:1

回復期リハビリ病棟 46床 回復期リハビリテーション病棟入院料3

15:1

療養病棟 44床 療養病棟入院基本料1 20:1

◇ケアミックス病院◇

複数の機能をもち一般的な診療・治療・手術後のケア、リハビリテーションや在宅復帰支援、また介護・療養まで患者様の状態に合った医療サービスを提供。

- ·看護師:123名 看護補助者:28名
- ·平均年齡:37.4才
- ·平均勤続年数:9.9年 (令和5年3月31日現在)
- ·看護師離職率: 6.45% (令和4年度)
- 退職理由:結婚にて転居、違う分野を学びたい、処遇のより良い
 - ところで働きたい、やりがいのあるところで働きたいなど
- ·産休·育児休暇取得者数 9名(令和5年6月1日現在)
- ・育児短時間勤務制度利用者数8名(令和5年6月1日現在) 子が10歳まで取得可能(有給)
- ・夜勤制限あり(育短取得者含む)14名
 - 子が10歳まで申請により夜勤免除
- ・敷地内に24時間利用可能な保育園と平日日中病児保育あり

- ・夜勤制限者が多く、10回/月を超える看護師がいる
- ・子育て支援が充実いているものの、それを支えるスタッフが 疲弊している
- ・配置できる看護師の人数は無限ではない



夜勤の体制を何とか維持できる 方策を考えなくてはならない

取り組むべき課題は 看護師の定着と夜勤ができる看護師の確保

- ▶夜勤体制と仮眠環境の見直し
 - ・一部の病棟でのみ実施していた、2交代と3交代の ミックスの交代勤務を全病棟へ(希望制 変更可能)
 - ・仮眠室の整備(小児科閉鎖のためできた空部屋を仮眠室へ変更してもらい、より休める環境へ)
 - ・仮眠用ベッドのマットレスを交換
 - ·recabin(仮眠環境システム=パナソニック)導入にむけて試用を交渉
 - ・仮眠時間の確保

仮眠室の様子

仮眠室のマットレスを 交換しました 実は、藁のマットでした



取り組むべき課題は 看護師の定着と夜勤ができる看護師の確保

- ▶働き続けられる環境の整備
 - ・夜勤用ユニフォームの導入(時間を意識した働き方へ)
 - ・日勤用ユニフォームのデザイン変更(性差なく同一に、患者からの セクハラ対策)
 - ・始業前残業をなくしていく取組(業務改善) すぐにはなくせない状況なら、時間外手当の支給を保証
 - ・病棟用PHSの台数増(3台から8台へ)

取り組みの成果

- ▶夜勤者用ユニフォームの導入
 - ・時間外に出される医師からの指示は、夜勤者に声をかけてくれるよう になった
 - ・夕方の終業時間をより意識できるようになった
 - ・日勤開始時に夜勤者が業務をしていると、声をかけたり、仕事を代わったりということが、よりスムーズになった(時間になったら帰れる環境作り)
 - ・急性期一般病棟と地域包括ケア病棟の残業時間が1/2へ減少 (前年比 ただし新型コロナウィルス感染症の影響も多少あり)

医局にポスターを掲示し 協力をお願いしました!

病棟夜勤者のユニフォームが変わりました。



病棟看護職員のユニフォームが日勤と夜勤で大きく変わりました。 夜勤者用のユニフォームは、男女関係なくネイビーとバーガンディの 二色です。これにより、日中と夜間の担当者が明確になり、患者様 がお声がけしやすくなるよう環境を整えました。

先生方におかれましても、夜勤者への指示出し等、よろしくお願い します。

看護部長

取り組みの成果

- ▶日勤者のユニフォームのデザイン変更
 - ・着脱が楽になった、着心地が楽との感想が聞かれる
 - ・カラーが統一されて、病棟内がすっきりした印象(今までは4色)
 - ・患者からセクハラされたとの報告が減少
 - ・ブルーのラインばかりではなく暖色のラインのスクラブがいいとの声もあり

看護師のユニフォームが新しくなりました!

ユニフォームの色を変えたことにより、日勤者と夜勤者を分かりやすくし、 患者様がお声がけしやすくなるように環境を整えました。(令和5年4月~)



日勤者用ユニフォーム

笑顔はじける看護師たちに モデルをお願いして、 ホームページにも掲載しました



今後に向けて 子育て世代を支える看護師の負担軽減

*お互い様でも公平に

頑張った人が報われる賃金体系へ今後変更予定 夜勤回数に応じた手当の支給や、ボーナスへの反映などを 交渉中

道半ば

- ▶ 時代とともに、私たちを取り巻く環境や、働く看護師の考え 方も変化している
- それに私たち看護管理者もしなやかに対応できるようになりたいと考えている
- ▶ 今回の取り組みは、ほんの一歩に過ぎないが、少しでも前へと改善し続けていきたい

ご清聴ありがとうございました